

平成29年9月14日

「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、平成29年秋の全国交通安全運動の実施にあわせ、北海道運輸局、北海道、北海道警察、交通関係協力団体のご協力をいただき、踏切事故の防止を図るため9月21日から「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」「車が動かなくなった時には非常ボタンや発炎筒等で列車に知らせる」ことなどの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■実施期間

平成29年9月21日(木)から9月30日(土)までの10日間

■実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
- ・小中学校・幼稚園等を訪問して呼びかけ
- ・列車内での業務用放送での呼びかけ
- ・特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・関係機関・団体・自動車学校・企業等を訪問して呼びかけ
- ・ラジオCMの放送
- ・帯広駅コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

<平成29年度の踏切事故>

9月上旬時点における踏切事故は警報機、しゃ断機の無い踏切においてドライバーの方が死亡された1件と貨物列車の1件のあわせて2件で、平成28年度同時期と比べ2件の増加となっています。

このほかにも車が踏切内に閉じ込められたり、非常ボタンを扱われる等列車が踏切直前で止まった件数が116件発生するなど悲惨な事故に繋がりがねない踏切の無理な通行が多数発生しております。

踏切手前での一旦停止と安全確認など、基本的な交通ルールを守ることが踏切事故をなくすためには、とても大切です。

また、踏切内で車が動かなくなった時には踏切の非常ボタンや発炎筒※等で列車に知らせることが大切です。

※発炎筒は「道路運送車両の保安基準」により自動車に装備を義務付けられています。

踏切における安全通行の呼びかけ実施

各地区において踏切事故防止の呼びかけを行います。このときは、ノボリを掲出し、各地区のＪＲ社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、ＪＲご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。また、一部の踏切における呼びかけにつきましては北海道運輸局をはじめ、交通関係協力団体等の方々にもご協力いただき実施する予定となっております。

実施箇所一覧

実施地区	日 時		線 名	場 所	
本社直轄	9月22日(金)	11:00	函館線	江別構内	広島街道踏切
	9月25日(月)	10:00	函館線	岩見沢～峰延	旧国道踏切
		13:30	室蘭線	稀府～黄金	岩田前通り踏切
	9月26日(火)	10:00	函館線	塩谷～小樽	上砂留踏切
		14:00	室蘭線	白老～社台	小沼線通り踏切
	9月27日(水)	10:00	函館線	発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
	9月28日(木)	10:00	函館線	桑園駅	駅前(西口・東口)
9月29日(金)	10:00	千歳線	長都構内	東6線踏切	
釧路支社	9月21日(木)	11:00	根室線	西帯広構内	A団地踏切
	9月29日(金)	10:30	根室線	釧路構内	木工場踏切
旭川支社	9月21日(木)	10:00	宗谷線	名寄構内	南2丁目踏切
	9月22日(金)	10:00	宗谷線	北旭川～永山	永山町7丁目踏切
	9月25日(月)	10:20	函館線	旭川駅	駅コンコース
		9:00	宗谷線	南稚内構内	弁天通り踏切
	9月29日(金)	10:00	石北線	西北見～北見	西7号線踏切
函館支社	9月22日(金)	10:00	函館線	五稜郭～桔梗	石川野中線道路踏切
		13:30	函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。